

**解答**

① (問題1) (1) ア (2) イ (3) ウ (4) イ  
 (問題2) (1) ウ (2) エ (3) イ  
 (4) イ エ (2) イ (3) ア (4) ウ  
 (3) (1) Ⓐ He Ⓑ has  
 (2) Ⓒ She Ⓓ isn't (Ⓔ She's Ⓕ not)  
 (3) Ⓐ Wash Ⓑ the (4) Ⓐ What Ⓑ does  
 (4) (1) Ⓐ Those Ⓑ are (2) Ⓒ Do Ⓓ live Ⓔ in  
 (3) Ⓐ at Ⓑ eight (4) Ⓒ does Ⓓ not Ⓔ dance  
 (5) (1) Ⓐ Which Ⓑ or (2) Ⓒ What Ⓓ time  
 (3) Ⓐ Whose Ⓑ is  
 (6) (1) Ⓐ is Ⓑ good Ⓒ at  
 (2) Ⓐ Don't Ⓑ run Ⓒ in  
 (3) Ⓐ My Ⓑ is Ⓒ under  
 (7) (1) That pencil is yours. (2) Which bag do you like?  
 (3) What time does your mother get up?  
 (8) (1) エ (2) イ  
 (問1) (1) Ⓐ 夕食後 Ⓑ 3 (2) Ⓐ 午前(中) (朝) Ⓑ 午後  
 (問2) (1) Ⓐ Yes Ⓑ does (2) Ⓒ No Ⓑ doesn't  
 (3) Ⓒ the Ⓑ guitar (4) Ⓒ Yes Ⓑ is  
 (問3) ウ

**配点**

① 各2点×7=14点  
 ② 各2点×4=8点  
 ③ 各3点×4=12点  
 ④ 各3点×4=12点  
 ⑤ 各3点×3=9点  
 ⑥ 各3点×3=9点  
 ⑦ 各3点×3=9点  
 ⑧ 各3点×2=6点  
 ⑨ 各3点×7=21点

一採点基準一 ③-⑥、⑧ (問1)・(問2) 各完答。

**【解説】**

① (リスニングテスト)

(問題1) (1) 「これは何ですか」 (2) 「こちらの男性はだれですか」  
 (3) 「その少女はえんぴつを何本はがっていますか」  
 (4) 「落は(毎週)火曜日に自分の部屋を掃除しますか」  
 (問題2) (1) 「メガはナンシーを知っていますか」 Does ~? には does を使って答える。相也に「あなたは彼女(=ナンシー)を知っていますか」と聞かれて、メガは「はい」と答えている。  
 (2) 「メガは上手にテニスをすることができますか」 Can ~? には can を使って答える。相也に「あなたも上手にテニスをしますか」と聞かれて、メガは「はい」と答えている。  
 (3) 「相也は何のスポーツをしますか」 相也がするスポーツを具体的に答える。相也の最後の発言から、相也はバレーボールをすることがわかる。

**【読まれた英文】**

(問題1)

(1) What is this?  
 ア It is a computer.  
 イ It isn't a computer.  
 ウ It is new.  
 (2) Who is this man?  
 ア He is Bob, a soccer player.  
 イ He is Bob, a basketball player.  
 ウ He is Bob, a baseball player.  
 (3) How many pencils does the girl want?  
 ア She wants two pencils.  
 イ She wants three pencils.  
 ウ She wants four pencils.  
 (4) Does Hiro clean his room on Tuesdays?  
 ア Yes, he does.  
 イ No, he doesn't.  
 ウ Yes, he can.

**【問題2】**  
 Kazuya: Hi, Meg. Look at that girl. Do you know her?

Meg: Yes, Kazuya. She is Nancy. She is from Australian. She is on the tennis team.  
 Kazuya: Can she play tennis well?  
 Meg: Yes, she can. My brother and Nancy are friends, and they often play tennis together. They play tennis on Saturdays and Sundays.  
 Kazuya: I see. Meg, can you play tennis well, too?  
 Meg: No, I can't. But I can play volleyball. I like it very much.  
 Kazuya: Oh, I can play volleyball, too. Let's play it together.  
 Meg: That's nice!

**質問:**  
 (1) Does Meg know Nancy?  
 (2) Can Meg play tennis well?  
 (3) What sport does Kazuya play?

② (語彙選択)

(1)-(3) (代名詞) 代名詞は前に出た名詞の代わりをし、主格(主語になる形)・所有格(「~の」という意味になる形)・目的格(目的語になる形)という3つの格があります。また、「~のもの」という意味になる所有代名詞があります。これらは文の中での働きによって使い分けます。

(1)-(3) 目的格。  
 (1) 一般動詞(know)の目的語なので目的格。前に出た1人の男性(Takeru)について「彼を」と言うときには him を使う。「専は上手な歌手です。あなたは彼を知っていますか」「はい、知っています。彼は有名です」  
 (3) 一般動詞(love)の目的語なので目的格。前文の主語 My brother and I は自分を含む複数なので、we の目的格 us を選ぶ。「兄(弟)と私は私たちの夫のリリーが好きで、彼女も私たちが大好きです」  
 (2) 「~のもの」を表す所有代名詞を選ぶ。「これは私の(妹)のカメラです。あれも彼女のものです」  
 (4) 代名詞 one 前に出た数えられる名詞(T-shirt)のくり返しをさせるために代わりに使われる one を選ぶ。「私はこのTシャツがはくありません。私はあれ(あのTシャツ)がはくはしいです」

③ (文の書きかえ)

(1) 主語が3人称・単数の一般動詞の文 主語が He で3人称・単数になるので、動詞 have を has にする。have は不規則に変化するのに注意。  
 (2) be動詞の否定文 She is ~. の否定文は is のあとに not を置いて、She is not (She isn't / She's not) 一で表す。ここでは空所の数から判断して、短縮形を使った She isn't または She's not にする。  
 (3) 命令文 「~しなさい」という命令文は動詞の原形で文を始める。  
 (4) 疑問詞で始まる主語が3人称・単数の一般動詞の疑問文 「何を」とたずねるときは What で文を始める。主語が Ken's brother と3人称・単数なので、What のあとに <does+主語+動詞の原形~?> を続ける。

④ (語彙補充: 日本語に合う英文を完成させる問題)

(1) 代名詞 those, 主語が複数の be動詞の文 「あれらは」は Those。主語が複数なので be動詞は are。  
 (2) 一般動詞の疑問文 主語が you なので、<Do+主語+動詞の原形~?> で表す。「~に住んでいる」は live in ~。  
 (3) <at+時刻> 「~時に」と時刻を表すときは (at+時刻) を使う。「8時」は eight。  
 (4) 主語が3人称・単数の一般動詞の否定文 主語が Jim と3人称・単数なので、(主語+does not/doesn't+動詞の原形) で表す。ここでは空所の数から判断して、does not を使う。「踊る」は dance。

⑤ (語彙補充: 対話を完成させる問題)

(1) Which ~? の文 「どちら」とたずねるときは Which で文を始める。「~か...」は ~ or ... で表す。「あなたは紅茶(お茶)かコーヒーのどちらがほしいですか」「私はコーヒーがほしいです」  
 (2) What time ~? の文 「何時」とたずねるときは What time で文を始める。時刻を表すとき、主語は it を使う。この場合の it は日本語に訳さない。「何時ですか」「9時30分です」  
 (3) Whose ~? の文 「だれの~」とたずねるときは (Whose+名詞) で文を始める。主語は this で単数なので、be動詞は is を使う。mine は「私のもの」という意味。「これはだれの消しゴムですか」「それは私のものです」

⑥ (語順整理)

(1) 重要な連語 「~が得意である」は (be動詞+good at ~) で表す。Ryota is good at baseball. とする。good を補う。

(2) 否定の命令文 「~してはいけません」は (Don't+動詞の原形~) で表す。「教室(中)で」は in the classroom. Don't run in the classroom. とする。Don't を補う。  
 (3) (be動詞+場所を表す語句) 「(一に)いる」は be動詞で表す。主語(My cat)は単数なので、be動詞は is を使う。「~の下に」は under ~。My cat is under the bed. とする。under を補う。

⑦ (英作文)

(1) be動詞の文。主語が「あのえんぴつ」(That pencil)と単数なので、be動詞は is を使う。「あなたのものは所有代名詞 yours で表す。  
 (2) (Which+名詞~?) の文。「どちらの~」とたずねるときは (Which+名詞(bag) ~?) で文を始める。主語が「あなた(you)なので、Which bag のあとに (do+主語+動詞の原形~?) を続ける。「~が好きだ」は like ~。  
 (3) What time ~? の文。「何時」とたずねるときは What time で文を始める。主語が「あなたのお母さん」(your mother)と3人称・単数なので、What time のあとに (does+主語+動詞の原形~?) を続ける。「起きる」は get up.

⑧ (読解) 愛里が、自分の友だちと姉の、年齢や大好きなものについて話しています。  
 (1) 愛里は友だちのチームについて話している。「13歳」「大好きな科目は理科」「緑色が大好きな色」とあるので、この条件に合うのはエと判断できる。  
 (2) 愛里は姉の頭髪について話している。「11歳」「卓球が大好き」「大好きな色は赤」とあるので、この条件に合うのはイと判断できる。

**【英文全文】**

(1) こちらは私の友だちのチームです。13歳です。彼はニューサウランドの出身です。彼は私に英語を教えてくれます。彼の大好きな科目は理科です。チームと私はときどきいっしょに理科を勉強します。彼はいつも緑色のノートを使います。緑色も彼の大好きな色です！  
 (2) こちらは私の妹の頭髪です。彼女は11歳です。小学生です。彼女はスポーツが好きで、卓球が大好きです。彼女はよくテレビで卓球の試合を見ます。彼女は上手な選手です。彼女の大好きな色は赤で、昔は好きではありません。

⑨ (対話文読解) エレンと智樹が読書や歌うことについて話しています。  
 (問1) (1) 本文3~4行目参照。(2) 本文21行目参照。morning「午前(中)、朝」 afternoon「午後」  
 (問2) (1) 「智樹は昼食後に学校の図書室へ行きますか」 本文7~8行目参照。  
 (2) 「智樹は4時から6時までサッカ-を練習しますか」 本文8~9行目参照。4時30分から6時まで練習する。  
 (3) 「エレンは何の楽器を演奏することができますか」 本文10~11行目参照。  
 (4) 「エレンのお兄さん(弟さん)はJポップファンですか」 本文13~14行目参照。  
 (問3) ア 本文2、5~6行目参照。本は買わずに図書館から借りている。  
 イ 本文10行目参照。音楽は好きだが、読書は好きではない。  
 ウ 本文13、15~16行目参照。  
 エ 本文17~23行目参照。駅ではなく市の体育館で待ち合わせる。

**【対話文全文】**

エレン: こんにちは。智樹。あなたは手に本を持っているわね。  
 智樹: うん。動物についての本だよ。ほくは読書が大好きなんだ。  
 エレン: あなたは1か月に本を何冊読むの?  
 智樹: 3冊読むわ。たいてい夕食後に本を読むんだ。  
 エレン: あなたはどのようにやって本を手に入れるの? それらを買うの?  
 智樹: いいえ。買わないよ。ほくは学校の図書室からそれらを借りるんだ。  
 エレン: あなたは放課後に図書室へ行くの?  
 智樹: いいや。たいてい夕食後にそこへ行くよ。ほくはサッカーチームに入っていて、4時30分から6時までサッカーを練習するんだ。放課後にそこへ行くことはできないんだ。  
 エレン: なるほど。私は読書は好きではないけれど、音楽は好きなの。バンドには入っていないけれど、ギターをひくわ。  
 智樹: どんな音楽が好きなの?  
 エレン: Jポップが好きよ。私は毎日、音楽を聞くの。私の兄(弟)もJポップに興味があるわ。彼はJポップの歌を何曲か歌うことができるのよ。  
 智樹: わあ。きみもJポップの歌を歌うことができるの?  
 エレン: ええ。できるわ。私は歌うことが大好きなの。  
 智樹: すごいね。きみはカラオケを知っている? ほくたちはそこで歌うことができるんだ。市の体育館の近くでカラオケができる場所を知っているよ。ほくはときどき妹(妹)とそこへ行くんだ。いっしょに行こうよ。  
 エレン: おもしろそうね! カラオケに行きたいわ。  
 智樹: わかった。次の日曜日はどう?  
 エレン: 私は毎週日曜日の午前中(朝)はいいですけど、午後ならひまよ。  
 智樹: わかった。日曜日の午後には市の体育館で会おう。エレン、いいわよ。

Table with columns for '解答' (Answers) and '配点' (Points). It lists multiple-choice questions and their corresponding answers, such as (1) ア (2) イ (3) ア (4) ウ (5) エ.

一採点基準 4-7 9 (問1), 10 各完答!

【解説】

1 (リスニングテスト)

(問題1) (1) 「この男の子はだれですか」(2) 「この女性は日本語を教えますか」 Does ~?には does を使って答える。(3) 「帽子はどこにありますか」 in ~「~の中に」

【読まれた英文】

(問題1) (1) Who is this boy? ア He is Hitoshi. イ He is a baseball player. ウ He runs fast. (2) Does this woman teach Japanese? ア She is a math teacher. イ Yes, she does. ウ No, she doesn't.

often play the piano. She is a music teacher. Tokuya: I see. I play the guitar, but I don't play well. My father plays the guitar well. Lisa: Do you and your father play the guitar together? Tokuya: Yes, we do. We play the guitar on Wednesdays and Sundays. My sister Takako plays the piano on Sundays. Lisa: Does she play the piano very well? Tokuya: No, she doesn't. But she is on the tennis team of our school. She plays tennis well.

(問題2) Tokuya: You play the piano well, Lisa! Lisa: Thank you, Tokuya. My mother and I

(4) Where ~?の文 Bが「~の出身です」と場所を答えているので、「どこ(の)」とたずねる文にする。Whereで文を始め、主語はyouなので、be動詞はareを使う。「あなたはどこの出身ですか」「私はカナダの出身です」

2 (読解) 日本語: 日本語に合う英文を完成させる問題

(1) 年齢を表す表現 「~は~歳です」は (主語 + be動詞 + 数 + year(s) old.) で表す。主語はRisaで3人称・単数なので、be動詞はis, Risaはthirteen years old. となる。yearsを挿入。 (2) 数を表す表現 「いくつ」と数をたずねるときは (How many + 名詞の複数形 + ?) の形にする。How many eggs do you want? となる。Howを挿入。

3 (英作文)

(1) 命令文。動詞の原形で文を始め、「~を書く」はwrite ~。 (2) 主語が3人称・単数の一般動詞の否定文。(主語 + does not/doesn't + 動詞の原形~) の形にする。「テレビを見る」はwatch TV。4語の指定なので短縮形doesn'tを使う。 (3) 「何時」とたずねるときはWhat timeで文を始め、時刻を表すとき、主語はitを使う。 (4) 読解 (対話文読解) 数字とマークが土曜日にすることについて話しています。対話から得られる情報をもとに、マークが土曜日に何をするか、またその類を答える問題。

【対話文全訳】

文字: あなたは土曜日は早く起きるの? マーク: うん、そうだよ。早くは平日はたいいてい6時40分に起きるけど、土曜日は6時に起きるんだ。土曜日は、早くは朝食前に公園を走るよ。朝食後は空手を練習するんだ。 文字: 本朝に? 私は走らないし、空手もしないわ。私はよく土曜日に写真をとるの。 マーク: ほくは土曜日に写真をとらないけど、写真は好きだよ。夕方(晩)にはよく動物の写真を撮るんだ。 文字: あなたは土曜日は勉強するの? マーク: うん、するよ。ほくは昼食前に日本語を勉強するんだ。昼食後はたいいてい音楽を聞くよ。 文字: 夕食は何をするの? マーク: 絵をかくよ。ほくは11時に寝るんだ。

10 (対話文読解)

【問1】 (1) 本文1~3行目参照。 (2) 本文17~18行目参照。 【問2】 本文11, 13~14行目参照。話している日(7月4日)は正二の誕生日だが、誕生日パーティーは翌日の夕方と書かれている。 【問3】 (1) 本文5~6行目参照。 (2) 本文17行目参照。 (3) 本文20~21行目参照。月曜日と木曜日に練習する。 (4) 本文23~24行目参照。

【対話文全訳】

正二: ああ、きみはいいサッカーシューズを持っているね、きみはサッカーをするの? ニック: うん、するよ。そのシューズは兄(弟)のジャックからのプレゼントなんだ。ほくはサッカーが上手ではないけれど、上手なサッカー選手ではないけれど、毎週火曜日に彼とサッカーを一緒にしているよ。ジャックは(サッカーが)上手なんだ(上手な(サッカー)選手なんだ)。きみもサッカーをするの、正二? 正二: うん、するよ。学校のサッカーチームのメンバーで、彼と練習するんだ。 ニック: ああ、そうなんだ。きみとサッカーがしたいな。 正二: ほくもだよ。ところで、今日は7月4日だよ。アメリカの独立記念日だよ? ニック: うん。独立記念日はほくたちアメリカ人にはとても重要な日だよ。 正二: それはほくにとっても、とても重要な日だよ。7月4日はほくの誕生日なんだ!

2 (発音・アクセントの問題) (1) 発音 (2) アクセント

(1) 英語には、同じつづりでも発音異なるものや、つづりが異なっても発音が同じものがある。 ① ア lunch [lʌnʃ] (口をあまり開けずにア) イ music [mju:] (ユー) ウ number [nʌmbə] ② ア cap [kæp] (ク) イ city [sɪ] (ス) ウ gee [gi:] (ジ) (2) 英語は、単語によって強く発音する部分が決まっている。 (3) (読解) 疑問詞で始まる主語が複数の一般動詞の疑問文 主語がAlice and Maryと複数なので、Whatのあとに(do + 主語 + 動詞の原形?) の形を付ける。「アリスとメアリーは何がほしいのですか」 (2)・(3) (4) (代名詞) 前に出た名詞の代わりをする代名詞には、主格(主語になる形)・所有格(「~の」という意味になる形)・目的格(目的語になる形)という3つの格があります。これらは文の中での働きによって使い分けられます。 (2) 主格。前に述べた1人の男性(Mr. Yoshida)について「彼は」というときは主格Heを使う。「こちらが昔なんです。彼は上手なバスケットボール選手です」 (3)・(5) 目的格。 (3) 動詞(love)の目的語なので目的格。前に出た複数のもの(a dog and two cats)について「それらを」というときにはthemを使う。「私たちは犬を1匹とネコを2匹飼っています。私たちはそれら全員を愛しています」 (5) 動詞(help)の目的語なので目的格。前に出た1人の女性(my mother)について「彼女を」というときにはherを使う。「私の母はいつもそばがきが好きです。私は毎日彼女を手伝います」 (4) 月の名前、序数(順序を表す語) Septemberは「9月」なので「9番目の」を表すninthを選び。「1月は1年の1番目(最初)の月で、9月は9番目の月です」 (6) 代名詞one 前に出たきた数えられる名詞(bike)のくり返しをさせるための代わり語であるoneを選び。「あなたは自転車を持っていますか」「はい、新しい(自転車)を持っています」

4 【文の書きかえ】

(1) Let's ~。「~しましょう」と相手とさそるときは(Let's + 動詞の原形)で表す。 (2) 主語が3人称・単数の一般動詞の文 「ジョンは数学の教師です」という文を一般動詞teachを使って「ジョンは数学を教えます」という文に書きかえる。主語はJohnで3人称・単数なので、動詞teachは語尾にesをつけてteachesにする。 (3) 疑問詞で始まる主語が3人称・単数の一般動詞の疑問文 「どこで」と場所をたずねるときはWhereで文を始め、主語がKanaと3人称・単数なので、Whereのあとに(does + 主語 + 動詞の原形?) の形を付ける。 (5) (読解) 日本語: 日本語に合う英文を完成させる問題

(1) 否定の命令文 「~してはいけません」というときは(Don't + 動詞の原形)で表す。「~を使う」はuse ~。 (2) (人名 + s) 「~の」と特定の人の所有を表すときは(人名 + s) の形を使う。「いす」はchair。 (3) 代名詞those, 主語が複数のbe動詞の疑問文 「あれらは」はthoseで表す。疑問文なのでbe動詞を主語(those)の前に置く。主語が複数なのでbe動詞はareを使う。 (4) 主語が3人称・単数の一般動詞の文 「学校へ行く」はgo to school, 主語はChrisで3人称・単数なので、動詞goは語尾にesをつけてgoesにする。 (6) (読解) 日本語: 対話文を完成させる問題 (1) What time ~?の文 「何時に」とたずねるときはWhat timeで文を始め、「あなたはたいいてい何時に家を出発しますか」「8時に(家を出発します)」 (2) Who ~?の文 「だれ」とたずねるときはWhoで文を始め、主語はthe girlsと複数なのでbe動詞はareを使う。「絵(写真)の中の少女たちはだれですか」「彼女たちは私の姉妹です」 (3) What ~?の文 「何」とたずねるときはWhatで文を始め、「これは何ですか。ペンですか」「いいえ、ちがいます。それは消しゴムです」